

第31回全国健康福祉祭ねりんピックソフトボール大会広島県予選要項

- 1 主 催 広島県ソフトボール協会
- 2 主 管 広島西部ソフトボール協会
- 3 会 期 平成30年4月15日(日)～4月21日(土)予備日4月22日(日)
- 4 会 場 広島市佐伯区大字保井田 佐伯運動公園グラウンド 1面
- 5 参加資格 平成30年度(公財)日本ソフトボール協会へ各地区・県協会を経て登録されたシニアチームであること。(ただし、政令指定都市在住者は参加できない。)
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。
ただし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録すること。
チームの中に、①上級コーチ・コーチ②上級指導者・指導者③準指導員④指導者対象講習会受講者修了者のうち、いずれかの公認指導員の有資格者がいないと試合ができない。
(大会時に証明するものを必ず持参すること。[写し可])
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合には、公式記録員の有資格者であること。
- 7 参加申込 別紙大会申込書に必要事項を記入のうえ、平成30年3月28日(水)までに必着するように次の(1)及び(2)の両方に申し込むこと。
(1)〒731-5112 広島市佐伯区美鈴が丘南1-2-4
広島西部ソフトボール協会 山田 洋 (090-8245-7715) [原本]
(2)〒739-0151 東広島市八本松町原3303 [写し・FAX・メール]
広島県ソフトボール協会 後原(トハラ) 正能 (090-8244-0959)
県協会 FAX 082-429-0598 E-mail sht-sedo@gold.megaegg.ne.jp
- 8 参加チーム フリー
- 9 参加料 20,000円 参加申込と同時に次の主管地区協会に振り込むこと。
振込先 郵便振替 口座番号 01340-3-15618
名義人 広島西部ソフトボール協会
※ 振り込み時、摘要欄に必ずチーム名を記載すること。
- 10 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会2018年度オフィシャルソフトボール・ルールを適用する。
サスペンデッドゲームを採用する。90分を超えて新しいイニングに入らない。
制限時間経過後同点の場合は、2回を限度としてタイブレーカーを適用する。
なお、同点の場合は抽選とする。決勝戦・代表決定戦は、タイブレーカーで決する。
- 11 試合方法 トーナメント方式(第3位決定戦は行わない。)
- 12 使用球 ナガセケンコー社製検定3号ゴム球とし、チームが試合ごとに2個提出する。
- 13 抽選会 県協会事務局において、平成30年3月31日(土)午後1時から代理抽選を行う。
抽選結果は各地区協会へ通知するとともに、ホームページ『広島県ソフトボール協会』に掲示する。URL <http://hiroshimaken-softball.net>
- 14 出場権付与 平成30年11月4日(日)から富山県で開催される全日本大会の出場権を付与する。
- 15 傷害処置 (1)選手が試合中に傷害を受けた場合、応急処置のほか一切の責任を負わない。
(2)隣接する駐車場においてファウルボール等により車が破損しても協会はその責任を負わない。
- 16 その他 (1)参加申込み後、大会参加を取り止めるときは必ず主管地区協会に連絡すること。(いかなる理由でも参加料の返納は行わない)
(2)喫煙は指定された場所で行う。受動喫煙防止指針平成20年6月1日施行
(3)落雷事故防止対策として、稲光がしたり雷鳴が微かに聞こえたら、大会競技委員長・審判長・担当審判員が協議し、直ちに試合を中止する。(試合再開も同様)
平成21年落雷事故防止指針参照
(4)雨天時のチームからの問い合わせは、午前7時以降とする。
当日の連絡先 広島西部協会理事長 木谷 隆行 (090-7509-2556)